

令和6年度（2024年度）宮崎県立日向工業高等学校 英語科「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標

【卒業時】

生涯にわたって英語を学び続ける姿勢をもち、英語で表記された情報を正しく理解し、それに対する自身の意見を他者と共有することができる。

知識及び技能と思考力、判断力、表現力

【第3学年】 履修科目：「英語コミュニケーションⅡ」（2単位／**全学科**・選択） 主な教材：「COMET English CommunicationⅡ（数研出版）」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	達成状況 把握時期
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)		
A2	1.身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。	1.平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、概要を理解することができる。	1.日常生活や自分に関連した事柄に関する短い簡単なやりとりをすることができる。	1.身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単に話すことができる。	1.聞いたたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。	1月
	(1)友人や家族、学校生活など、身の回りの事柄に関する平易で短い会話や説明を聞いて、概念や要点を理解する。	(1)平易な英語で書かれた短い物語を読んで、イラストや写真などを参考にしながら、おおよそのあらすじを理解する。	(1)ごく身近な話題について、簡単な質問をしたり簡単な質問に答えたりする。	(1)自分や友人、学校生活などの身近な事柄や出来事に関する情報を伝える。	(1)平易で短い説明を聞いたたり読んだりして、要点をメモするとともに、その内容について、簡単な語句や表現を用いて自分の意見や感想を書く。	

【第2学年】 履修科目：「英語コミュニケーションⅡ」（2単位／**全学科**・選択） 主な教材：「COMET English CommunicationⅡ（数研出版）」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	達成状況 把握時期
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)		
A1	1.ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りの事柄に関する平易でごく短い会話や説明を、視覚情報などを参考にしながら理解することができる。	1.平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。	1.相手のサポート(ゆっくり話す、繰り返す、言い換える、自分が言いたいことを表現するのに助け船をだしてくれるなど)があれば、ごく身近な話題について、簡単な表現を使って質疑応答をすることができる。	1.ごく身近な事柄や出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	1.ごく身近な事柄について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	2月
	(1)友人や家族、学校生活など、身の回りの事柄に関して平易な英語で話されるごく短い会話や説明をイラストや写真などを参考にしながら聞いて、必要な情報を得る。	(1)平易な英語で書かれた短い物語を読んで、イラストや写真などを参考にしながら、おおよそのあらすじを理解する。	(1)自分に関するごく簡単な質問に答えたり、相手についてごく簡単な質問をしたりする。	(1)ごく身近な事柄や出来事について、事実、自分の考えや気持ちを含めて短い簡単なスピーチをする。	(1)慣れ親しんだ語句を活用して、ごく身近な事柄や出来事、自分の経験したことなどを説明をする文を書く。	

【第1学年】 履修科目：「英語コミュニケーションⅠ」（3単位／**全学科**・選択） 主な教材：「COMET English CommunicationⅠ（数研出版）」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)	達成状況 把握時期
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)		
A1	1.挨拶や簡単な指示を聞いて理解することができる。 2.日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取ることができる。	1.平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。	1.相手の発話を理解できない場合など、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。	1.簡単な語句や文を用いて、自分について話すことができる。 2.日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができる。	1.自分に関するごく限られた情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	2月
	(1)挨拶や簡単な指示を聞いて、適切に応じる。 (2)日付、曜日、時刻、単位を表す表現など、日常生活において必要となる基本的な情報を聞いて理解する。	(1)平易な英語で書かれたごく短い物語を読んで、イラストや写真などを参考にしながら、おおよそのあらすじを理解する。	(1)初対面の人や知り合いと簡単な挨拶を交わす。 (2)ごく短い簡単な指示に応じる。	(1)簡単な語句や文を用いて、自分の趣味や特技などを含めた自己紹介をする。 (2)時刻、日時、場所など、日常生活における基本的な情報を伝える。	(1)名前、年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する基本的な情報を文で書く。	

【参照】
 ・「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（高等学校編） 令和3年8月 文部科学省
 ・「高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編」 平成30年7月 文部科学省
 ・「中学校学習指導要領解説 外国語編」 平成29年7月 文部科学省
 ・外国語ワーキンググループにおける審議の取りまとめについて（報告）平成28年8月26日 文部科学省
 ・「各中・高等学校の外国語教育における『CAN-DOリスト』の形での学習到達目標設定のための手引き」 平成25年5月 文部科学省
 ・「言語活動の充実に関する指導事例集」の「外国語科 指導事例」（高等学校版）平成24年6月 文部科学省